

# 取扱説明書

ヒーリング ステーション システム

*Healing Station System*

## STALLION II B

スタリオン II B

T903-00

業務用

洗髪用



このたびは、スタリオンII Bをお買い上げいただき誠にありがとうございました。

正しくお使いいただくために必ずご使用前には、この取扱説明書をよくご覧の上ご使用ください。

また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に大切に保管してください。

この製品の取扱いについては、訓練または講習を受けた方のみご使用ください。

# TAKIGAWA



Healing Station System  
**STALLION II B**

## 目次

|                             |       |
|-----------------------------|-------|
| [ 1 ]安全上のご注意                | 1-2 項 |
| ■表示の説明                      | 1 項   |
| ■使用前のご注意                    | 2 項   |
| ■使用中のご注意                    | 2 項   |
| ■使用後のご注意                    | 2 項   |
| [ 2 ]各部の名称                  | 3-4 項 |
| ①本体正面                       | 3 項   |
| ②本体側面及び背面                   | 3 項   |
| ③シャンプーベッシン                  | 4 項   |
| ④本体内部                       | 4 項   |
| [ 3 ]特長                     | 5 項   |
| [ 4 ]ご使用前の準備                | 5 項   |
| [ 5 ]使用方法                   | 6-9 項 |
| ①ストップバルブ                    | 6 項   |
| ②ミキシングバルブ                   | 6 項   |
| ③排水栓                        | 7 項   |
| ④ヘアーキャッチ                    | 7 項   |
| ⑤ヘッドクッション・ヘッドクッションカバー       | 8 項   |
| ⑥点検カバー                      | 8 項   |
| ⑦ストレーナの点検                   | 9 項   |
| ⑧シャワーヘッド                    | 10 項  |
| [ 6 ]ご使用の後に                 | 10 項  |
| [ 7 ]日常の点検とお手入れ             | 10 項  |
| [ 8 ]故障かな？と思ったら             | 11 項  |
| [ 9 ]保管について（長時間、長期間使用しない場合） | 12 項  |
| [ 1 0 ]アフターサービスについて         | 12 項  |
| [ 1 1 ]寸法・仕様                | 13 項  |

## [1]安全上のご注意

### ■表示の説明

※ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様への危険を未然に防止するためのものです。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをした場合に想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つの区分にしています。

| 安全に正しくお使いいただくために                                                                                                                                                                                               |                                                                                     |                                                                                       |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、お客様への危害や損害を未然に防止するために、本文中に色々な図記号や絵表示をしています。<br>その表示と意味は、次のようになっています。<br>●表示と意味をよく理解してから、本文をお読みください。<br>●お読みになった後は、この製品をお使いになる方がいつでも見ることが出来る所に必ず保管して下さい。<br>●すべて安全に関する内容ですから、必ずお守りください。 |                                                                                     |                                                                                       |
|                                                                                                                              | 危険                                                                                  | 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が生じる切迫の度合いが想定される内容を示しています。                                   |
|                                                                                                                             | 警告                                                                                  | 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。                                            |
|                                                                                                                             | 注意                                                                                  | 誤った取扱いをすると、人が傷害を追う可能性、或いは物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。                                    |
| 図記号の例                                                                                                                                                                                                          |  | △記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを知らせるもので図の中に具体的な注意内容が記載されています。<br>(左図は特定しない一般的な危険・警告・注意の通告に使用) |
|                                                                                                                                                                                                                |  | ○記号は、禁止の行為であることを知らせるもので、図の中や下部等に具体的な注意内容が記載されています。<br>(左図は、特定しない一般的な禁止の通告に使用)         |
|                                                                                                                                                                                                                |  | ●記号は行為を強制したり指示する内容を知らせるものです。図の中に具体的な強制や指示の内容が記載されています。<br>(左図は、特定しない一般的な強制や指示に使用)     |

## [1]安全上のご注意

### ■使用前の安全上のご注意

| ⚠ 警 告                                                                             |                                                    |
|-----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
|  | 本来の目的や用途以外に使用しない。<br>事故・故障のおそれがあります。               |
|                                                                                   | 他の機器の部品を流用しない。<br>事故・故障の原因になることがあります。              |
|  | ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく使用する。<br>事故・故障の原因になることがあります。 |
|                                                                                   | 取扱説明書は大切に保管する。                                     |

| ⚠ 注 意                                                                             |                                                                                                  |
|-----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | ご使用前に装置（給湯機器を含む）が、正常に作動することを確認して使用する。<br>設定されたシャワー温度、シャワー流量で吐水しない場合があります。<br>事故・故障の原因になることがあります。 |

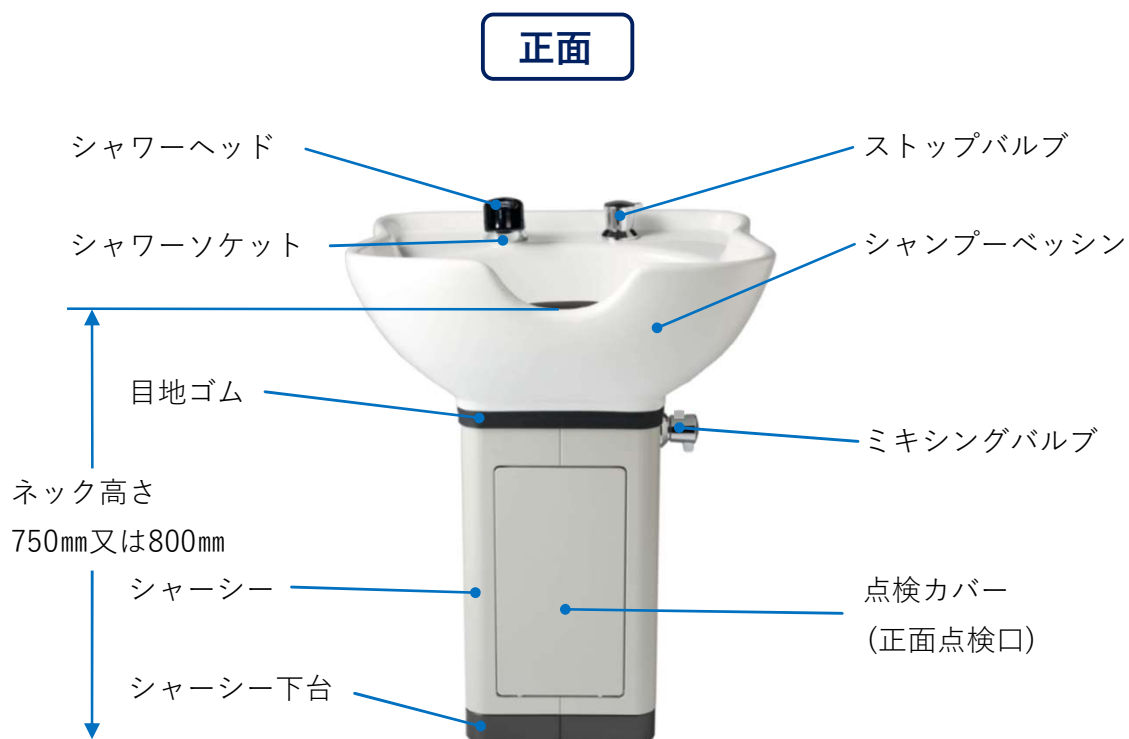
### ■使用中の安全上のご注意

| ⚠ 警 告                                                                               |                                                                          |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
|  | 施術者以外の人は操作しない。<br>事故・故障の原因になることがあります。                                    |
|                                                                                     | 年少者には操作させない。<br>事故の恐れがあります。                                              |
|                                                                                     | お客様のシャンプー中には、ミキシングバルブの安全ボタンを押して高温側に回さない。<br>ヤケドの恐れがあります。                 |
|  | シャワーを使用するときは、必ず湯温を確かめてから使用する。<br>ヤケドの恐れがあります。                            |
|                                                                                     | 使用中にシャワー温度、シャワー流量に異常を感じたときは、直ちに使用を中止し、必ず修理・点検を依頼する。<br>ヤケド・トラブルの恐れがあります。 |
|                                                                                     | 使用中に排水があふれる等の異常を感じたときは、直ちに使用を中止し必ず修理・点検を依頼する。<br>事故・トラブルの原因になることがあります。   |

### ■使用後の安全上のご注意

| ⚠ 注 意                                                                               |                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|
|  | 本体の手入れを行うときは、シンナー、ベンジン、ガソリン、灯油などの溶剤、薬品類や磨粉などの研磨剤を使用しない。<br>事故・故障の原因になることがあります。 |
|                                                                                     | ご使用後に各部の水漏れを点検する。<br>事故・故障・トラブルの原因になることがあります。                                  |
|  | 本体の手入れを行うときは、取扱説明書の指示にしたがう。<br>事故・故障の原因になることがあります。                             |
|                                                                                     | ご使用後は、シャワーのコックが完全に閉められていることを確認する。<br>事故・故障の原因になることがあります。                       |
|                                                                                     | 取扱説明書は大切に保管する。                                                                 |

## [2]各部の名称



※写真はネック高さ750mmタイプです。



※写真はネック高さ800mmタイプです。

スタリオンⅡBのネック高さは750mm 800mm の2タイプがあります。

## [2]各部の名称



※背面点検口より

保守点検を正面からされる場合は給水・給湯は左右逆の位置です。

※1ストレーナには逆止弁が内蔵されています

### [3]特長

- ①ヘッドクッションで頭部を支えるので、ゆったりとしたシャンプータイムを体感できます。
- ②大きく、深く、使いやすい形状のシャンプーベッシンです。
- ③ベッシンのサイドを絞り込み、シャワーの操作性が一段と容易になりました。
- ④ベッシン後部を低くして、バックシャンプー、ヘッドスパの施術を容易にしました。
- ⑤シャワーヘッドとストップバルブを中央に寄せてバックシャンプー、ヘッドスパの施術の妨げにならない構造になっています。
- ⑥形状記憶合金仕様のミキシングバルブにより、安定したシャワー温度が得られます。
- ⑦42℃以上のお湯は安全ボタンを押して回さないと出ない構造のミキシングバルブです。

### [4]ご使用前の準備

|  注 意 |                                                |
|---------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
|      | 給湯温度は50℃～60℃の範囲で設定する。<br>故障・トラブルの原因になることがあります。 |

- ・給湯器は、50℃～60℃の温度で使用してください。
- ・給湯器にエコキュート（ヒートポンプ式高圧力型）をご使用されている場合は沸き上げ温度は65℃(低温側)に設定してある事を確認してください。
- ・スタリオンⅡBのミキシングバルブが40℃以上に設定されていないことを確認してください。

## [ 5 ]使用方法

| ⚠ 警 告 |                                           |
|-------|-------------------------------------------|
| ❗     | シャンプー時には必ず、湯温を確かめてから使用する。<br>ヤケドの恐れがあります。 |
| 🚫     | シャンプー中はミキシングバルブを高温側に回さない。<br>ヤケドの恐れがあります。 |

| ⚠ 注 意 |                                                            |
|-------|------------------------------------------------------------|
| ❗     | シャンプー時には必ず、ヘアーキャッチを排水栓にセットして使用する。<br>故障・トラブルの原因になることがあります。 |

### ①ストップバルブ

- ・反時計回りに回すとシャワー口から吐水します。[写真5-A]
- ・時計回りに回すとシャワーが止まります。[写真5-B]



[写真5-A]

止水時のストップバルブ位置



[写真5-B]

シャワー吐水時のストップバルブ位置

### ②ミキシングバルブ

- ・反時計回りに回すとシャワー温度が高くなります。
- ・時計回りに回すとシャワー温度が低くなります。  
ダイヤルの数字は湯温を示す目安としてください。
- ・ミキシングバルブには誤って熱湯を出さない様に  
安全ボタンが付いています。
- ・ミキシングバルブは42℃近辺の目盛りでロックされています。
- ・42℃以上のシャワーを出すときは安全ボタンを押しながら  
ミキシングバルブを反時計回りに回します。[写真5-C]

安全ボタン



[写真5-C]

ミキシングバルブ

### ③排水栓

- ・シャンプー時には排水栓を浮かせて使用します。[写真5-D]

中央のツマミを持ち上げて排水栓を90°回します。

排水栓が排水口より浮き上がった状態で固定されます。

- ・ため洗い時には排水栓を下げて使用します。[写真5-E]

中央のツマミを持ち上げて排水栓を90°回します。

排水栓が排水口に密着します。



[写真5-D]

通常シャンプー時

排水栓が浮き上がっています



[写真5-E]

ため洗い時

排水栓が排水口に密着しています

### ④ヘアーキャッチ

- ・ヘアーキャッチを収納するときにはヘアーキャッチハンドルの突起部分を排水栓の十字溝の中に納まるように入れてください。[写真5-F]

排水栓の十字溝



[写真5-F]

ヘアーキャッチハンドル

突起部分

ヘアーキャッチ封水部



[写真5-G]

ヘアーキャッチ

ヘアーキャッチハンドルの突起部分と十字溝の位置を合わせて排水口内に収納してください。

- ・ヘアーキャッチは排水栓に収納してご使用ください。[写真5-G]

ヘアーキャッチを排水栓に収納することにより、封水構造となり下水臭を遮断します。

## ⑤ ヘッドクッション・ヘッドクッションカバー

### ヘッドクッションの取付け

- ① ヘッドクッション受け部の中央に吸盤を取付けます。
- ② ヘッドクッションを上から押さえて、吸盤とヘッドクッションを吸着させます。
- ③ ヘッドクッションカバーを取付けます。

### ヘッドクッションの取外し

- ① ヘッドクッションを真上に引っ張り出します。

※密着面が汚れていると吸着力が低下します。



## ⑥ 点検カバー

### 点検カバーの取外し

- ① 点検カバーの上部を手で押さえて点検カバーを上を持ち上げます。[写真5-H]
- ② 点検カバーの下部を手前に引き出します。[写真5-I]



[写真5-H]



[写真5-I]

### 点検カバーの取付け

- ① 点検カバーの上部をシャーシーに差し込みます。
- ② 点検カバーの下部をシャーシーに納めて下方向に押し込みます。

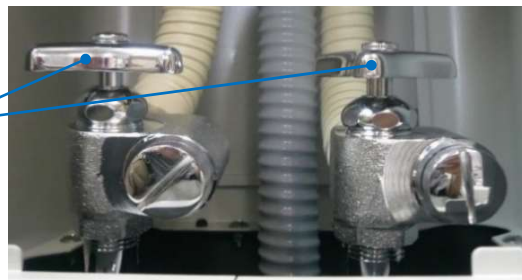
## ⑦ ストレーナの点検

- ・シャワー流量が弱くなったと感じたときはストレーナと専用元バルブ内部の清掃を行ってください。

### 作業手順

- ① 本体の点検カバーを外します。[写真5-H] [写真5-I]
- ② 専用元バルブ(給水・給湯)を閉じます。[写真5-J]

ハンドルを時計回りに回します。



[写真5-J]



専用元バルブを閉じたあとにストップバルブを開いてもシャワーが吐水されないことを必ず確認します。

- ③ ストレーナを取外します。[写真5-K]

反時計回りに回します。



[写真5-K]

- ④ 取外したストレーナを清掃します。[写真5-L]



[写真5-L]

金網部分に付着したゴミを清掃します。

- ⑤ 専用元バルブ内部のゴミを除去します。[写真5-M]

床が濡れないようにコップ等で水を受けながらハンドルを少し回して排水と一緒に洗い流してください。

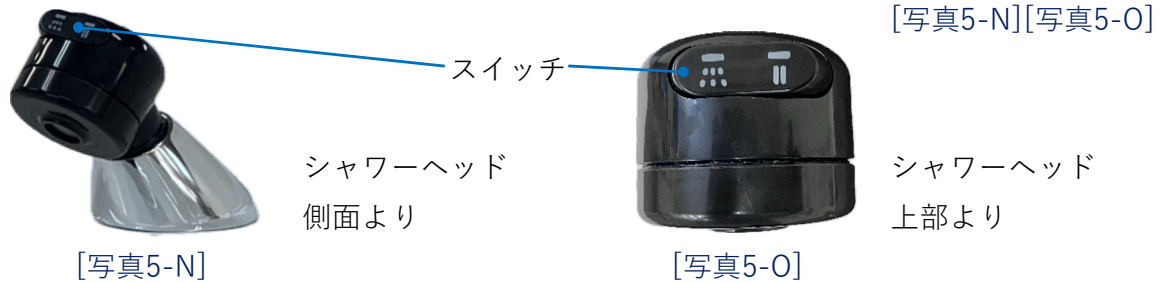


[写真5-M]

- ⑥ 清掃後にストレーナを専用元バルブの本体に戻します。
- ⑦ 専用元バルブ(給水・給湯)を開いてシャワーを出します。

## ⑧シャワーヘッド

- ・シャワーヘッド上部のスイッチで、シャワー吐水とストレート吐水を切替ます。



## [6]ご使用後に

| ⚠ 注 意 |                                                      |
|-------|------------------------------------------------------|
| !     | 給湯器のスイッチを切ってガスの元栓を閉める。<br>事故・故障の原因になることがあります。        |
|       | シャンプーユニットの水まわりに水漏れがないことを確認する。<br>事故・故障の原因になることがあります。 |
|       | ご使用後はストップバルブが閉まっていることを確認する。<br>事故・トラブルの原因になることがあります。 |

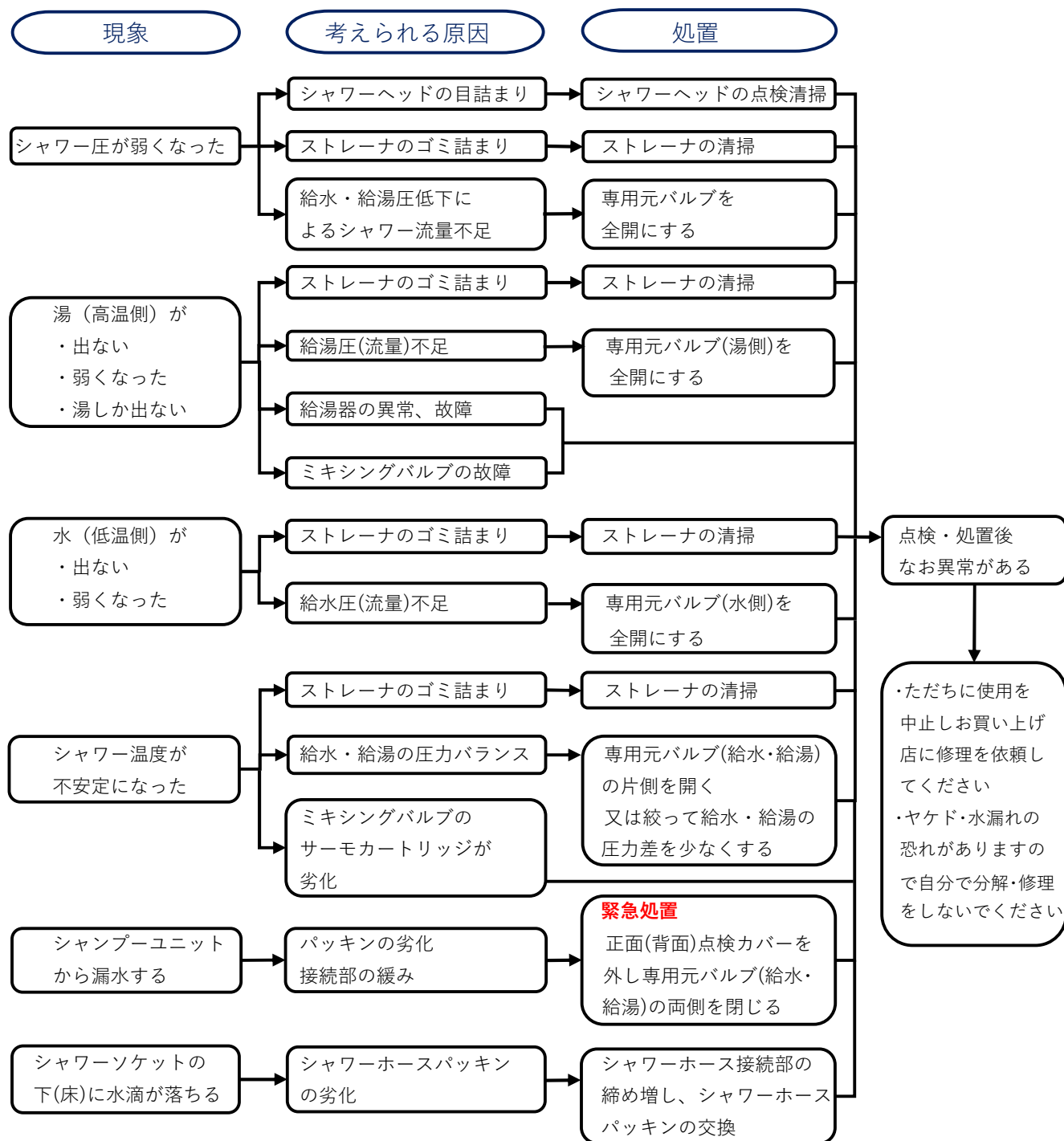
- ・シャンプー中に付着した塗装部の薬液、水滴等は速やかに拭き取ってください。  
塗装剥がれ、錆の原因になります。

## [7]日常の点検とお手入れ

| ⚠ 注 意 |                                                                                 |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------|
| ⊘     | 本体の手入れを行うときは、シンナー、ベンジン、ガソリン、灯油などの溶剤、薬品類や磨き粉などの研磨剤を使用しない。<br>事故・故障の原因になることがあります。 |
| !     | 塗装部に薬液、水滴等が付着したときは速やかに除去する。<br>事故・トラブルの原因になることがあります。                            |

- ・ヘアーキャッチは1日1回、ゴミとヌメリを除去してください。
- ・製品は乾いた柔らかい布でよくふいてください。  
取れにくい汚れは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をかたくしぼったものでふきとった後、乾いた布で水分をよくふきとってください。

## [8]故障かな?と思ったら



上記の処置をしても正常に動作しない場合は、使用を直ちに中止し元栓(ガス・灯油)、専用元バルブ(給水・給湯)を締め、給湯器の電源をOFFにした後にお買い上げ店にご相談ください。

## [ 9 ] 保管について（長時間・長期間使用しない場合）

●ここでは、保管について説明します。

| ⚠ 注 意 |                     |
|-------|---------------------|
| !     | ガスの元栓、灯油のバルブ等を閉める。  |
|       | 事故・故障の原因になることがあります。 |
|       | 専用元バルブ（給水・給湯）を閉める。  |
|       | 事故・故障の原因になることがあります。 |
|       | 取扱説明書は大切に保管する。      |

- ・ スタリオンⅡB本体、下台(塗装部)のお手入れをして保管してください。
- ・ ヘアーキャッチは、内部のヌメリ等も完全に除去してください。
- ・ シャワーヘッドはヘッド部を緩め、内部のお手入れをしてください。

## [ 1 0 ] アフターサービスについて

### ・アフターサービス

- ① ご使用中に異常が生じたときは専用元バルブ(給水・給湯)を閉めて、お買い上げの販売店へ連絡してください。
- ② 製品は1年間無償保証いたしますので保証期間内の修理の際は必ず保証書をサービス員にご提示ください。但し保証期間内であっても使用方法の過ちによる故障及び消耗品に関しては有料とさせていただきます。
- ③ お買い上げ後1年間を経過した故障については有料とさせていただきます。
- ④ サービスをご依頼される前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上異常がある場合はご連絡ください。

ご使用にあたりましては、この取扱説明書をよくご覧の上ご使用ください。  
誤った使用法により起こる施術中のトラブル・事故等は当社では一切の責任を負いかねます。

※本仕様ならびに装備は、予告無く変更することがあります。

### ・保証

- ① 保証書は販売店、購入日等の記入を確認後、保証内容を確認して大切に保管してください。  
万一故障した場合には保証書記載内容により保証期間中は無料修理いたします。  
保証書に販売店、購入日等の所定事項の記入がないと無効になります。  
記入が無い場合は、直ぐに販売店にお申し出ください。
- ② 保証期間中に修理をお受けになる場合は保証書を添えてお買い上げの販売店までお申し出ください。保証書の記載内容に従って販売店で手続きをいたします。  
尚、保証期間内でも落下による故障など有料となる場合があります。  
詳細は保証書をご覧ください。
- ③ 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
- ④ 日本国外での使用による故障及び損傷又は、火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・公害による故障及び損傷は、保証及びアフターサービスの対象外となります。
- ⑤ この装置のサービスパーツ(付属品・補修用性能部品)の保有期間は製造終了後5年間です。  
アフターサービスのご用命は製品保証書を添えてお買い上げの代理店様にご連絡ください。

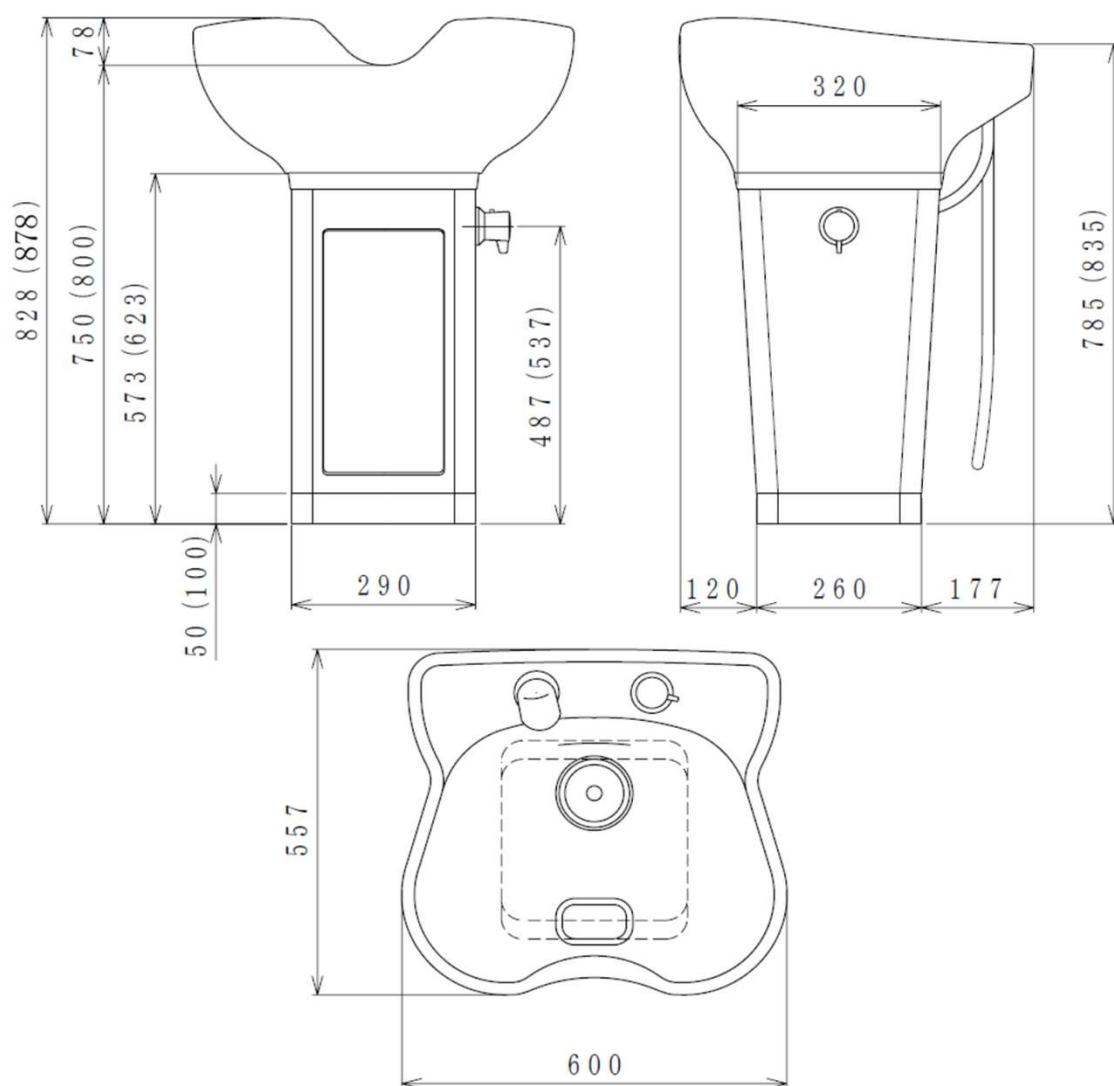
## [ 1 1 ] 定格仕様・寸法

### ■ 定格仕様

スタリオン  
 商 品 名 : STALLION II B  
 型 式 番 号 : T903-00-3 (ネック高さ800mm)  
                   : T903-00-4 (ネック高さ750mm)  
 外 形 寸 法  
 (ネック高さ800mm) : 幅600mm×奥行557mm×高さ(前)878mm(後)835mm  
 (ネック高さ750mm) : 幅600mm×奥行557mm×高さ(前)828mm(後)785mm  
 重 量 : 約32kg  
 温 度 制 御 : サーモミキシングバルブ(形状記憶合金方式)

### ■ 寸法

( ) はネック高さ800mmの寸法です。



販売元  
滝川株式会社  
<http://www.takigawa.co.jp>

本 社  
〒111-8511 東京都台東区元浅草3-2-1  
TEL : 03-3845-2111 FAX : 03-3845-0123

大阪営業所  
〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4-2-4日本生命御堂筋ビル3F  
TEL : 06-6243-1260 FAX : 06-6243-1261

名古屋営業所  
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄4-14-31 栄オークリッジビル8階  
TEL : 052-857-1177 FAX : 052-857-1188

札幌営業所  
〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西3-11 北洋ビル 2F  
TEL : 011-208-3355 FAX : 011-219-0330

福岡営業所  
〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-4-4 東京建物博多ビル1階  
TEL : 092-432-4321 FAX : 092-432-4324

品質保証部  
〒111-8511 東京都台東区三筋2-24-8  
TEL : 03-3863-2791 FAX : 03-3863-2792

製造元  
株式会社サンスターステンレス

2025.09.01発行